

平成 28 年度 大阪府立福井高等学校 第 3 回学校協議会 議事録

日時 平成 29 年 3 月 21 日 (火) 15:00~16:30

場所 本校 校長室

1 校長あいさつ

2 会長あいさつ

3 事務局より報告及び委員からの意見・提言等

①入学者選抜概況

・定員割れという厳しい現実を受け止め、志願者確保に向けた取り組みを強化していく。

②広報活動総括

・オープンスクールの参加人数が激減した。新たな取り組みとしては、2月の中学校訪問、Blogの導入、HPからのオープンスクール申込など。新年度にHPの刷新を行う予定。

⇒ 広報の手段として facebook などの SNS の利用を考えてもよいのではないか？

③総合学科推進会議総括

・来年6月までに新たな選択群案を作成。総合学科の完成段階でカリキュラムを再検討。

・選択科目の追認をなくしたため、4年次を設定する方向で検討中。

・課題研究についての教員体制を確立。研究テーマのジャンル分けについても目途。

・総合学科研究大会で1年生2班が代表プレゼンを行った。

・科目選択モデルプランを必要最低限のシンプルなものに変更。

⇒ 生徒が選択の参考にできるよう各科目の1年間の内容を紹介してはどうか？

・国語、数学、英語の「学び直し」についての来年度の計画を決定。

④生徒指導部「1年を振り返り成果と課題」

・遅刻指導について、生活習慣の改善を狙いとした指導を行った結果、4.5%減少した。

・自転車指導を警察と合同で3回行った結果、左側通行が定着した。

・特別活動を活発にするなど、生徒と教員のつながりを重視した指導を行いたい。

⑤今年度部活動実績

・女子バレー部から大阪代表選出、ダンス部の全国大会出場など、好成績を挙げている。

⑥31期生進路状況

・未決定が11.6%と減少し、大学進学が増えた。近隣の学校に行く傾向が強まっている。

⑦人権保健部「今年度の取り組み」

・3学期の取り組みとして、2年生は「自分はどう生きるのか」をテーマ別で学習した。

⑧多文化共生プロジェクトより

・コスモスが積極的に活動している。新1年生はフィリピンルーツの生徒が増加。

⑨Yプロ活動報告

・新採4年目までの教員が3分の1を占める中、本校初任の先輩が後輩に研修を行う場面も。

⇒ 小学校での出前授業を検討してはどうか？ 授業のポイントなど気付きが多いかも。

⑩学校教育診断表まとめ

・生徒、保護者とも、多くの項目で肯定的数値が低下。

⇒ クロス集計をとってみてはどうか？

⇒ 総合学科になったことにより、生徒の考えが変化してきているのではないかと？

⇒ 以前に結果がよかったのは、30周年の効果があつたのかも？

⇒ 生徒の背景がわかるよう「自分自身に対する質問項目」を追加してはどうか？